

服部犀溪

【はっとりさいけい】

(1837 ～ 1898)

備中松山藩士。漢学者。名は義憲。通称は陽輔。犀溪は号。藩校有終館で学び、山田方谷に従学した。鎌田玄溪、進鴻溪とともに方谷門下の高弟として有名な三溪の一人であった。有終館教授や農兵頭などを歴任した。明治維新後の明治七年（一八七四）に山田方谷の推薦で久米南条郡大戸下村（現檀原町大戸）にあった知本館の教督として教えた。

- 幕末辞典 -